



野菜の生長と共に育つ心★

天気が良く、連日戸外遊びを楽しんでいる子ども達。園庭に出ると、栽培している枝豆やほおずきの観察をし、水やりも行っています！先日、園庭に飛び出すと、真っ先にテラスの水道に向かい、そばに置いてあるジョーロに自らホースで水をいれ、水やりの準備を始めていたSちゃん。いつもは、私達がジョーロに水を汲んで、そのジョーロをプランターの所に行って行き水やりをしているのですが、どうやって水やりをすればよいのか、観察していて自分でやってみようと思ったようです！ホースがゆらゆらするので、思うようにジョーロに水が入らず、靴にも水が跳んで濡れていましたが、自分でやろうとする姿を最後まで見守りたいと思い、様子を見ていました。蛇口の開閉で水の出る量を加減して、無事ジョーロに水が入ると、水が入って重くなったジョーロをプランターまで運びます。歩く度に揺れるので、半分くらい水が落ちているのですが（笑）「お豆さんに、お水やってくれるの？ありがとう」と声を掛けると、誇らしげな表情。その表情にはたくましさを感じられました（^ー^）その様子を見ていた他の子達も真似して、水道からジョーロに水を入れ、水やりが始まりました。



どうやってジョーロに水を入れるか、ちゃんと分かっています！水の量を加減したり、ジョーロの口に入るようホースを動かしたり…。靴や服に少しぐらい水がかかってもへっちゃらです！



“自分もやりたい”と早速ジョーロを持ってスタンバイ！水やりの輪が広がっていきます。



お水がこぼれないようにジョーロを持って、小さい歩幅で慎重に時間をかけて、プランターに到着！お水をあげる時はとても優しい表情で、愛情を感じられます♡



他のクラスの栽培物も大きくなっていることに気付き、お水をあげるんだということを理解して、水やりをしていました。



「大きくなってね。葉っぱもお手手より大きいね。」と伝え、沢山ある葉っぱと自分の手を一つ一つ比べて、大きさの違いを比べていました！知的な面も育っています。



予想通り水やりが水遊びになっていたので、タライを用意し水遊びへ！子ども達って本当に水が大好きですよ！この表情に私達も嬉しい気持ちになります(^o^)

初めは担任から声を掛けられて始めた水やりも、自分達で“野菜には水をあげるんだ”、“大きくなっていくんだ”ということを感じ取り、自ら“水をあげたい”と考え、どうしたらそれが出来るか観察して、やってみようとする姿に、まだ2歳児ながらも思考力や思いやりの心が大きく育っていることが感じられました！